

佛教大学 出張講義担当者一覧<2024 年度>

※2024 年 8 月更新

●仏教学部

学科名	教員名	担当可能な内容(分野)、講義テーマ等	担当可能曜日
仏教学科	市川 定敬	反抗期の理論武装としての仏教	月
	大西 磨希子	シルクロードの仏教美術 則天武后と仏教	月
	加藤 弘孝	中国仏教史のなかの女性たち	月
	齋藤 蒙光	仏教の中の神話的世界観	春学期:火 午前 木 午後 秋学期:木
	曾和義宏	仏とボサツ ナムアマダブツって何? 仏教学科ってどんな学科?	金

●文学部

学科名	教員名	担当可能な内容(分野)、講義テーマ等	担当可能曜日
日本文学科	有田 和臣	「ごん狐」の成立背景	金
	岡村 弘樹	『万葉集』を読む—仮名成立以前の世界—	金 午後(応相談)
	荻原 廣	歌詞研究とは—あいみょんを例として—	春学期:火 午前 秋学期:金
	権田 浩美	中原中也の詩世界	春学期:金 秋学期:木
	浜田 泰彦	江戸時代の和本——「変体仮名」の世界——	金 午後
	浜畑 圭吾	古地図を読む	月
中国学科	池田 晋	中国語入門	月 午後
	鶴飼 光昌	孔子と論語	月 午前
	大井 さき	中国語で読む漢詩	金 午後
	瀬辺 啓子	中国語を学ぼう	金 午後
	楊 韜	近現代日中文化交流の歴史を辿る	月 午後
	李 冬木	魯迅と日本	火 午後
	若杉 邦子	中国語を学ぼう	金 午後
英米学科	稲永 知世	日常生活の言語使用における意味の伝達と解釈のメカニズム	月
	William Fennell	Casual Greetings for Friends in Everyday English	春学期: 金 午後 秋学期: 金 午後 (10月・11月)
	橘高 眞一郎	英語の非定形節	火
	清川 祥恵	19世紀の英文学から視る社会の姿	金
	Henry Foster	Conversational Strategies	春学期: 金 午前 秋学期: 木
	松本 真治	外国語学/語学のたわむれ:英語文化の不思議	月・火・金(応相談)
	メドロック皆尾麻弥	英詩の入り口	月
	持留 浩二	洋楽や洋画から学ぶ英語	木 午前

●歴史学部

学科名	教員名	担当可能な内容(分野)、講義テーマ等	担当可能曜日
歴史学科	※学科所属教員	歴史について ※希望される講義内容、日程等により調整いたします。	応相談
歴史文化学科	※学科所属教員	歴史について ※希望される講義内容、日程等により調整いたします。	応相談

●教育学部

学科名	教員名	担当可能な内容(分野)、講義テーマ等	担当可能曜日
教育学科	青砥弘幸	教育学部で学ぶということ・なぜ国語を学ぶのか	月・金
	赤沢真世	英語の楽しさを伝えよう—小学校英語の魅力—	春学期:木 秋学期:火
	奥畑志帆	知能って何だろう	春学期:火 秋学期:月
	小林隆	先生をめざすみなさんへ —教育学科での学び—	木
	相馬伸一	学ぶとはどういうことか、教育とは何か、教育と歴史	木
	高見仁志	先生をめざすみなさんへ —教師の仕事とやりがい—	春学期:月・木 秋学期:月・金
	月岡 卓也	数学の魅力	木
	堤拓也	社会教育・生涯学習のおもしろさ	火・金
	二澤善紀	教育学部の学び	水(応相談)・金
	波多野達二	図画工作を通して豊かに生きる	春学期:月
	平田 豊誠	科学の方法	月
	堀家由妃代	学校って何だろう／先生の仕事とは	春学期:木 秋学期:金
	松戸宏子	メディア情報リテラシー:適切な情報を活用するために	木
幼児教育学科	青木 好子	子どもと運動遊び	春学期:木 秋学期:火
	白井 奈緒	のぞいてみよう! 幼児の"表現"の世界	春学期:月・金 秋学期:月・木・金
	大塚 良一	面接に必要なコミュニケーションとは	金
	柏 まり	幼児教育・保育の魅力について学ぶ ~子どもに寄り添う保育者への扉~	木・金
	小林 みどり	絵本から子どものことばの世界を覗いてみよう	春学期:火 秋学期:火・木
	佐藤 和順	保育者を目指す皆さんへ—今どきの子ども—	月
	杉本 均	幸福は教えられるか ブータン王国の試み	月
	高橋 敏之	子供が描く絵の世界	春学期:水 秋学期:木
	山内乾史	教育学部では何ができるのでしょうか?	火

臨床心理学科	荒井 真太郎	心理発達の諸側面	月
	寺口 大	見え方・とらえ方の心理学	月
	中道 泰子	思春期を考える	金
	藤岡 勲	よりよい生活に役立つ心理学	月
	松瀬 喜治	カウンセリングと傾聴	金

●社会学部

学科名	教員名	担当可能な内容(分野)、講義テーマ等	担当可能曜日
現代社会学科	大東 貢生	知っていますか?LGBTQ+のこと 女らしさ/男らしさってなんだろう 社会的に弱い立場の人のことを考えてみよう	春学期:月~木 秋学期:月~水
	大谷 栄一	現代宗教論 日本仏教の近代化 現代京都の伝統文化	月
	香西 豊子	健康と社会	月・火(いずれも午前)
	近藤 敏夫	多文化共生社会の課題 社会学のはじまり	月・金 水 午後(応相談)
	作田 誠一郎	非行・犯罪社会学からみた現代社会 社会学とは何か? 学校問題を理解する社会学	木
	辰巳 伸知	社会学について	月
	長光 大志	①近代社会とは何か?その特徴を憲法をもとに考える。 ②社会調査とは何か?量的調査と質的調査の違いを説明し、社会学でどのように利用されているのかを説明する。	月・木
	柳下 実	公的統計の利活用	水 午後(応相談)
	山口 洋	国勢調査の歴史 世論調査の歴史 所得格差の測定	金
	山本 奈生	文化社会学とは何か	金 午後
公共政策学科	安藤 潤	経済学入門 ワーク・ライフ・バランス	月・金
	上田 道明	これからの社会と公共政策	火
	大藪 俊志	行政の仕組み	応相談
	金 佑榮	地域経済のしくみ 金融のしくみ 産業のしくみ	春学期:月 午前 水 午前 秋学期:水 午後
	河内 良彰	地域主義の実践	月
	野崎 敏郎	日本の農村の過去と現在を考える 条件不利地域における交通政策と地域生活の維持 —鉄道・軌道を中心に—	月 午後 金 午後

公共政策学科	林 隆紀	マイクロプラスチック問題とリサイクル 地球温暖化と脱炭素社会	春学期:水 午後 (応相談) 木 午前 秋学期:月・木
	原田 徹	ガバナンスとナッジについて EUについて	木 午後
	藤井 透	働くことと経済学	月 午前
	堀江 典子	地域課題を捉える 都市化と都市問題	木
	三重野 雄太郎	法学とはいかなる学問か? 犯罪と刑罰(刑法の基礎) 生命倫理	応相談
	水上 象吾	街の中の緑を見てみよう 都市の中で自然と共生するには	火 午後 木 午後
	若林 靖永	中小企業の未来 持続可能な観光	月・木

●社会福祉学部

学科名	教員名	担当可能な内容(分野)、講義テーマ等	担当可能曜日
社会福祉学科	井上 洋平	「ひき算」で見ない子どもの世界 誰も排除しない保育のかたち	春学期:木
	伊部 恭子	社会福祉を学ぶ!社会福祉を体験する!	水
	江本 純子	精神保健福祉講座:幸せを呼ぶコミュニケーション	火 午前
	緒方 由紀	大学で精神保健福祉を学ぶ 心のケアと社会福祉 現代社会の中でのメンタルヘルス	金(最終週除く)
	小池 桂	障害って何だろう~からだの障害と社会の壁~	金
	坂本 勉	社会福祉学の概要と将来の進路について	月・金
	高木 健志	ふくしを知って、イキイキ暮らそう!	金・土・日
	武内 一	子どもの権利を子どもたちと考え、社会を変えていく -社会福祉学部の学生と子どもたちとの取り組み-	月・金(応相談)
	長瀬 正子	子どもの権利含め人権 子どもの福祉	春学期:月・木 秋学期:月 午前 木
	朴 光峻	社会福祉の原理 社会福祉の思想と歴史	金
	眞砂 照美	伴奏するソーシャルワーカーとディズニーのキャスト	春学期:金 秋学期:火

●保健医療技術学部

学科名	教員名	担当可能な内容(分野)、講義テーマ等	担当可能曜日
理学療法学科	学科所属教員 (講義内容・日程 ともにご希望により 調整します)	理学療法士の仕事内容とやりがい	応相談
作業療法学科	赤松 智子	生活を豊かにする作業療法 神経難病のリハビリテーション 京都の名所旧跡訪問とウェルビーイング	春学期:木・金 秋学期:水・木
	漆葉 成彦	思春期の精神保健	月 午後
	奥野 隆司	障がい者の社会復帰に向けた作業療法 ～ドライビングシミュレーターを使用したリハビリテーション～ 障がい者や高齢者の移動手段について ～作業療法士が考える地域の移動支援について～	応相談
	勝田 茜	地域における作業療法士の役割 作業療法士として海外で働く 国際協力と作業療法	春学期:月 秋学期:火
	小池 伸一	身体障害のある人に対して病院内で実施される作業療法と その効果 発達障害のある人に対して地域で実施される作業療法と その効果	応相談
	七里 展子	障がいを持つ人の日常生活動作について	火・金
	白井 壯一	認知症の人が地域で暮らしていくために大切なこと	火
	菅野 圭子	高次脳機能障害とともに生きるとは 認知症とともに生きるとは	応相談
	鈴木 真	地域作業療法	応相談
	田中 祐汰	高次脳機能障害、自動車運転支援、脳卒中後の運動麻痺、 脳腫瘍	月・水 木 午後
	中西 英一	作業を通じた精神的健康の維持について 作業を通じた人の生活を支援する方法 (映画・漫画・アニメを題材として)	応相談
	山田 恭子	こどもの発達にとって大切なこと(作業療法士の視点から)	応相談
	看護学科	岡田 朱美	生命を輝かせる看護の魅力
長谷川 由香		子どもの権利条約と小児看護	
濱吉 美穂		超高齢社会を看護の力で支える	
藪下 八重		「健康」を考える	
山本 直美		看護の業としての「療養上の世話」	